

令和7年度 第1回再評価実施事業概要一覧表（土木部）

※再評価実施理由

- ①事業採択後5年間経過した時点で未着工
- ②事業採択後5年（補助事業）または10年間（各種交付金・県単事業）を経過した時点で継続中
- ③事業採択前の準備・計画段階で5年間を経過したもの
- ④再評価実施後5年間を経過した時点で未着工または継続中
- ⑤事業を取り巻く社会経済情勢の変化により再評価が必要

| 番号 | ①事業名<br>②工区名<br>③市町村名                              | 計画概要  | 進捗状況         | 採択年度 | 経過<br>年数 | 全体事業費<br>(既投資額)<br>(百万円) | ※ | ランク | 再評価の概要<br>(事業実施方針の決定理由)   | 事業<br>実施<br>方針<br>(案) |
|----|--|---|--------------|------|----------|--------------------------|---|-----|---|-----------------------|
| 1  | ①防災・安全交付金（道路事業）<br>②一般国道小揚潁沢線 岩沢工区<br>③村上市         | L=0.4km<br>W=6.0(11.5)m                           | 進捗率（事業費） 30% | R4   | 4        | 410<br>(121)             | ⑤ | A   | 岩沢工区の整備により、幅員狭小の解消を図るとともに、歩行空間の整備を行うことで、車両の円滑な交通の確保および通学児童等の歩行者の安全が確保される。                             | 継続                    |
| 2  | ①社会資本整備総合交付金（道路事業）<br>②一般国道352号 荒浜改良<br>③柏崎市       | L=2.3km<br>W=6.5(12.0)m                           | 進捗率（事業費） 70% | H28  | 10       | 2,171<br>(1,521)         | ② | C   | 荒浜改良の整備により、通過交通を転換することで、車両の円滑な交通の確保および通学児童等の歩行者の安全が確保される。   | 継続                    |
| 3  | ①交通安全対策（通学路緊急対策）（道路事業）<br>②主要地方道新井柿崎線 沖柳工区<br>③上越市 | L=0.29km<br>W=6.5(12.0)m<br>歩道橋1                  | 進捗率（事業費） 60% | R4   | 4        | 530<br>(318)             | ⑤ | C   | 沖柳工区の整備により、車道幅と歩行空間が確保され、車両の円滑な交通の確保および歩行者の安全が確保される。  | 継続                    |
| 4  | ①防災・安全交付金（道路事業）<br>②一般国道403号 中野坊金改良<br>③上越市        | L=2.5km<br>W=6.0(8.5)m<br>橋梁1                     | 進捗率（事業費） 81% | H9   | 29       | 3,324<br>(2,677)         | ⑤ | C   | 中野坊金改良の整備により、幅員狭小及び線形不良の解消を図ることで、車両の安全及び円滑な交通が確保される。  | 継続                    |
| 5  | ①河川総合開発事業（胎内川総合開発事業）<br>②奥胎内川ダム、胎内川ダム<br>③胎内市      | 奥胎内ダム<br>本体工事<br>胎内川ダム<br>洪水吐増設工事                 | 進捗率（事業費） 80% | H2   | 36       | 45,500<br>(36,383)       | ④ | C   | 当該事業は、平成2年度より整備を進め、令和元年度に奥胎内ダムは完成したが、近年多発する超過洪水に対し、胎内川ダムの洪水吐増設を行い、胎内川流域の治水安全度の向上を図る必要があるため、事業を継続としたい。 | 継続                    |
| 6  | ①大規模特定砂防等事業（通常砂防事業）<br>②水上沢<br>③長岡                 | 砂防堰堤1基<br>H=10.5m<br>L=40.0m<br>流木捕捉工<br>L=29.0m  | 進捗率（事業費） 28% | R4   | 4        | 228<br>(63)              | ⑤ | A   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |
| 7  | ①大規模特定砂防等事業（通常砂防事業）<br>②西村川<br>③魚沼                 | 砂防堰堤・導流堤<br>1基<br>H=5.5m<br>L=62.0m<br>流木捕捉工      | 進捗率（事業費） 19% | R3   | 5        | 369<br>(71)              | ② | A   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |
| 8  | ①大規模特定砂防等事業（通常砂防事業）<br>②高田入沢<br>③南魚沼               | 砂防堰堤2基<br>H=6.5m<br>L=59.0m<br>H=6.5m<br>L=62.0m  | 進捗率（事業費） 70% | H29  | 9        | 470<br>(330)             | ② | C   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |
| 9  | ①事業間連携砂防等事業（通常砂防事業）<br>②ガキ沢川<br>③上越市               | 砂防堰堤1基<br>H=11.5m<br>L=35.0m                      | 進捗率（事業費） 14% | R4   | 4        | 420<br>(60)              | ⑤ | A   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |
| 10 | ①大規模特定砂防等事業（通常砂防事業）<br>②万内川<br>③妙高                 | 部分透過型砂防堰<br>堤1基<br>H=11.5m<br>L=149.0m            | 進捗率（事業費） 14% | R4   | 4        | 650<br>(94)              | ⑤ | A   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |
| 11 | ①大規模特定砂防等事業（通常砂防事業）<br>②沢谷川<br>③糸魚川                | 砂防堰堤2基<br>H=12.0m<br>L=68.0m<br>H=6.0m<br>L=44.0m | 進捗率（事業費） 36% | H28  | 10       | 634<br>(231)             | ② | A   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |
| 12 | ①防災・安全交付金（離島通常砂防事業）<br>②間切川<br>③佐渡                 | 砂防堰堤2基<br>H=9.5m<br>L=50.0m<br>H=9.0m<br>L=31.0m  | 進捗率（事業費） 78% | H23  | 15       | 1116<br>(869)            | ② | C   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |
| 13 | ①防災・安全交付金（離島通常砂防事業）<br>②野々田沢<br>③佐渡                | 砂防堰堤2基<br>H=13.0m<br>L=44.0m<br>H=6.5m<br>L=34.0m | 進捗率（事業費） 73% | H25  | 13       | 920<br>(676)             | ② | C   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |
| 14 | ①事業間連携砂防等事業（地すべり対策事業）<br>②朝日川地区<br>③長岡市            | 集水井工<br>横*リング工<br>水路工 他                           | 進捗率（事業費） 87% | H19  | 19       | 1621<br>(1405)           | ④ | C   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |
| 15 | ①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業）<br>②西野俣・木山沢地区<br>③長岡市        | 集水井工<br>横*リング工<br>水路工 他                           | 進捗率（事業費） 19% | R3   | 5        | 618<br>(116)             | ② | A   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |
| 16 | ①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業）<br>②武能地区<br>③上越市             | 横*リング工<br>床固工<br>抑止杭工 他                           | 進捗率（事業費） 94% | H23  | 15       | 270<br>(253)             | ④ | C   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |
| 17 | ①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業）<br>②野中地区<br>③上越市             | 集水井工<br>横*リング工<br>水路工 他                           | 進捗率（事業費） 73% | H29  | 9        | 396<br>(288)             | ⑤ | C   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |
| 18 | ①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業）<br>②小黒西山地区<br>③上越市           | 横*リング工<br>ア*ル工<br>水路工 他                           | 進捗率（事業費） 48% | R4   | 4        | 283<br>(136)             | ⑤ | A   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。  | 継続                    |

令和7年度 第1回再評価実施事業概要一覧表（土木部）

※再評価実施理由

- ①事業採択後5年間経過した時点で未着工
- ②事業採択後5年（補助事業）または10年間（各種交付金・県単事業）を経過した時点で継続中
- ③事業採択前の準備・計画段階で5年間を経過したもの
- ④再評価実施後5年間を経過した時点で未着工または継続中
- ⑤事業を取り巻く社会経済情勢の変化により再評価が必要

| 番号 | ①事業名<br>②工区名<br>③市町村名                                   | 計画概要  | 進捗状況         | 採択年度 | 経過<br>年数 | 全体事業費<br>(既投資額)<br>(百万円) | ※ | ランク | 再評価の概要<br>(事業実施方針の決定理由)            | 事業<br>実施<br>方針<br>(案) |
|----|---|---|--------------|------|----------|--------------------------|---|-----|------------------------------------|-----------------------|
| 19 | ①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業）<br>②十菅平地区<br>③上越市                 | 集水井工<br>横断リング工<br>水路工 他                             | 進捗率（事業費） 61% | H30  | 8        | 382<br>(232)             | ⑤ | C   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。 | 継続                    |
| 20 | ①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業）<br>②上の山地区<br>③上越市                 | 集水井工<br>横断リング工<br>水路工 他                             | 進捗率（事業費） 66% | H30  | 8        | 426<br>(279)             | ⑤ | C   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。 | 継続                    |
| 21 | ①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業）<br>②塚地区<br>③糸魚川市                  | 横断リング工<br>水路工                                       | 進捗率（事業費） 64% | R4   | 4        | 177<br>(113)             | ⑤ | C   | 土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。 | 継続                    |
| 22 | ①社会資本整備交付金<br>②阿賀野川流域下水道（新井郷川処理区）<br>③新潟市、新発田市、阿賀野市、聖籠町 | 全体処理能力<br>84,700m <sup>3</sup> /日<br>管渠延長<br>70.8km | 進捗率（事業費） 80% | H4   | 33       | 92,950<br>(74,125)       | ④ | C   | 水質保全及び生活環境の改善を目的として継続する。           | 継続                    |

## 令和7年度 第1回再評価実施事業概要一覧表（農地部）

※再評価実施理由

- ①事業採択後5年を経過して未着工の地区
- ②事業採択後10年間を経過して継続中の地区
- ③再評価を実施した後5年を経過して未着工又は継続中の地区
- ④上記①～③に係わらず、事業管理委員会が再評価の実施を必要と認める地区

| 頁番号 | 事業名<br>工区名<br>市町村名                  | 計画概要  | 進捗状況         | 採択年度<br>(経過年) | 全体事業費<br>(既投資額)<br>(百万円) | ※ | ランク | 再評価の概要<br>(事業実施方針の決定理由)   | 事業実施方針<br>(案) |
|-----|-------------------------------------|---|--------------|---------------|--------------------------|---|-----|---|---------------|
| 23  | 国営附帯県営農地防災整備事業<br>白根郷5期地区<br>新潟市    | 排水路工<br>L=10,783m   | 進捗率（事業費） 32% | H27<br>(10)   | 4,895<br>(1,587)         | ② | A   | 降雨による湛水被害を軽減し、農業経営の安定及び地域住民の安全を図るため、事業を継続する必要がある。                         | 継続            |
| 24  | 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業<br>赤川地区<br>上越市 | 排水路工<br>L=2,660m  | 進捗率（事業費） 73% | H27<br>(10)   | 4,567<br>(3,309)         | ② | A   | 降雨による湛水被害を軽減し、農業経営の安定及び地域住民の安全を図るため、事業を継続する必要がある。                         | 継続            |
| 25  | 経営体育成基盤整備事業<br>羽茂沖地区<br>佐渡市         | 用水路工<br>L=19.8km<br>排水路工<br>L=2.3km<br>暗渠排水<br>A=53.7ha                       | 進捗率（事業費） 57% | H27<br>(10)   | 2,608<br>(1,475)         | ② | A   | 農業者の所得向上に向け、担い手への農地の集積・集約化による経営規模の拡大・生産コストの低減や、地域農業の発展を図るため、事業を継続する必要がある。 | 継続            |
| 26  | 経営体育成基盤整備事業<br>打越地区<br>新潟市、燕市       | 区画整理 A=192.2ha<br>暗渠排水 A=192.2ha<br>用水路 L=1.627km                             | 進捗率（事業費） 96% | H27<br>(10)   | 5,762<br>(5,502)         | ② | C   | 農業者の所得向上に向け、担い手への農地の集積・集約化による経営規模の拡大・生産コストの低減や、地域農業の発展を図るため、事業を継続する必要がある。 | 継続            |
| 27  | 中山間地域総合整備事業<br>相川南部地区<br>佐渡市        | 区画整理 A=6.5ha<br>暗渠排水 A=4.8ha<br>農地防災 N=15箇所<br>農業集落排水施設整備 L=69m<br>防火水槽 N=2箇所 | 進捗率（事業費） 27% | H27<br>(10)   | 2,946<br>(803)           | ② | A   | 中山間の条件不利地において、ため池整備により用水源を確保することで、農業生産性の向上と農業経営の安定を図るため、本事業を継続する。         | 継続            |
| 28  | 中山間地域総合整備事業<br>川茂地区<br>佐渡市          | 区画整理 A=14.7ha<br>農業用排水施設整備 L=4.2km  | 進捗率（事業費） 73% | H27<br>(10)   | 1,223<br>(898)           | ② | C   | 中山間の条件不利地において、農業基盤整備により担い手への農地の集積を一体的に進め、地域農業の継続・発展を図るため、本事業を継続する。        | 継続            |

令和7年度 第1回再評価実施事業概要一覧表（交通政策局）

※再評価実施理由

- ①事業採択後5年間経過した時点で未着工
- ②事業採択後5年（補助事業）または10年間（各種交付金・県単事業）を経過した時点で継続中
- ③事業採択前の準備・計画段階で5年間を経過したもの
- ④再評価実施後5年間を経過した時点で未着工または継続中
- ⑤事業を取り巻く社会経済情勢の変化により再評価が必要

| 頁番号 | ①事業名<br>②工区名<br>③市町村名                                   | 計画概要  | 進捗状況         | 採択年度 | 経過年数 | 全体事業費<br>(既投資額)<br>(百万円) | ※ | ランク | 再評価の概要<br>(事業実施方針の決定理由)   | 事業実施方針<br>(案) |
|-----|---|---|--------------|------|------|--------------------------|---|-----|---|---------------|
| 29  | ①防災・安全交付金(海岸侵食対策)事業<br>②新潟港 東・松浜・聖籠海岸地区<br>③新潟市～北蒲原郡聖籠町 | 〔東海岸地区〕<br>離岸堤(潜堤)1,380m<br>堤防(改良) 416m<br>離岸堤(補強工)140m<br>〔松浜海岸地区〕<br>突堤 4基<br>離岸堤 1,784m<br>〔聖籠海岸地区〕<br>突堤 4基   | 進捗率(事業費) 67% | S61  | 40   | 36,580<br>(24,610)       | ④ | A   | 整備を行った箇所では汀線の後退が抑えられていることから、順次効果が上がっているが、引き続き砂浜の状況を注視しながら令和15年度の事業完了に向け、今後も事業を継続したい。  | 継続            |
| 30  | ①港湾改修事業<br>②姫川港 西ふ頭・東ふ頭地区<br>③糸魚川市寺島地内                  | ・防波堤(西)L=140m<br>・護岸(防波)L=530m<br>・岸壁(-10m)L=170m<br>・泊地(-10m,-11m)<br>V=612,000m <sup>3</sup><br>・道路(西ふ頭)<br>L=500m<br>・岸壁(-11m)L=190m<br>・小型船だまりN=1式<br>・ふ頭用地 A=5.9ha | 進捗率(事業費) 82% | H10  | 28   | 36,400<br>(29,960)       | ④ | C   | 本事業により、姫川港を利用する地域産業の国際競争力強化につながることも、港湾利用の効率化が期待できる。<br>港湾利用者からも早期の整備を求められていることから、令和12年度の事業完了に向け、今後も事業を継続したい。                | 継続            |
| 31  | ①防災・安全交付金(海岸侵食対策)事業<br>②姫川港 青海・寺地地区<br>③糸魚川市大字青海～寺地地内   | 離岸堤(潜堤) L=1,365m(5.0基)<br>護岸(改良)<br>緩傾斜護岸 L=1,648m<br>飛沫防止帯 L=1,648m  | 進捗率(事業費) 91% | H2   | 36   | 18,320<br>(16,730)       | ④ | C   | 護岸(改良)の緩傾斜護岸の整備は完了しており、今後は離岸堤(潜堤)に予算を重点投資していく。また、既設構造物のブロックを有効活用することによりコスト削減を図り、離岸堤(潜堤)の工事を進捗させ、令和12年度の事業完了に向け、今後も事業を継続したい。 | 継続            |